

桑原塾長の

カラダ作りQ&A

かかってこい!!

vol.35

プロフェッショナルなアスリートをビシバシ世に送り出してきた桑原弘樹塾長が、中高生バレー
ボーラーの質問に熱いハートでアタック。どんな無理難題もかかってこい! オレが解決してみせる!

イラスト/大嶽あおき

今月の塾長からのお言葉

練習でも試合でも、限界だと思った時点が限界なのだ。

ほんとうの限界は、もっともっと、ずっとずっと先にある。ほんとうはまだまだできるのだ。
脳が限界だと感じることが、限界を作っているのだ。これは脳がひと休みしたがっている
だけなんだと解釈して、もう少しだけ限界を先まで伸ばしてみよう。

その積み重ねがパフォーマンスアップなのだ。

さあ、今月の質問だ (^_ ^) v

ふくらはぎがツル! 効果的な予防法

前半

後半



※または
薄めた
スポーツ
ドリンクを
試合前から
少しづつ



エネルギーを
どんどん注入

乳酸を取り除こう



ストレッチはふくらはぎだけでなく
大きな範囲で



ふだんからバランスのいい食事をとることが大切ですが、まずは直前の対策として試合前からの水分補給が有効です。その場合は一気に飲むのではなく、少しずつ補給していくべき。

そして同時に電解質の補給です。具体的にはナトリウムをある程度補給しておくことが大切です。それには、スポーツドリンクを飲むのがよいのですが、市販のスポーツドリンクそのままではなかなかにたまってしまうので、少しあで薄めて飲むか、CCDドリンクを飲むといった感じです。

リンク1袋を500ccの冷水に溶かして飲むとよいでしょう。この場合は、ふくらはぎだけをストレッチするのではなく、背中、腰、股関節、足全体と大きな範囲をストレッチしてください。ふくらはぎは足の一部であり、全身どつなかがっているのだという点を忘れないでください。

試合の中盤からは、クエン酸ドリンクを飲むといいでしよう。前半はCCDドリンクで後半はクエン酸ドリンクといった感じです。

少しマニアックに感じるかもしれないが、エネルギーをどんどんど注入するのが前半で、エネルギーを使うことで出てくる乳酸を取り除こうとするのが後半です。

限界を伸ばすということは、こういったひとくふうでも可能ななります。ぜひ、試してみてください。

質問

男子バレー部のマネジャーをしています。試合中にエースの足(ふくらはぎ)がよくツルんです。大事な試合がこれから多いし、ストレッチやサブリメント、あるいは試合中に飲むドリンク、その他タオルで巻くなど効果的な予防法はありますか?

(高校生女子)

▶ 塾長に質問大募集!!

塾長に聞いてみたい悩みを大募集。カラダ作りからサブリメントの攝取法まであなたの質問をドシドシお寄せください! お待ちしております!

あて先はこちら

〒169-8915 東京都新宿区高田馬場4-30-20

日本文化出版株 月刊バレーボール編集部「桑原塾長のかかってこい!!」係まで

江崎グリコ株式会社 スポーツフーズ営業部 部長 兼 プロダクトマネジャー
桑原 弘樹 KUWABARA Hiroki

これまでヤフーブログクションのログダクトマネジャーとして全アイテムの開発に携わり、スポーツサブリメントの啓蒙活動も行なってきた桑原氏。20代ころに生死にかかる大病を患い、その経験から健康に対する考え方が変化。今では、自身サブリメントの効果を試すため自宅でボディーピルを始めた結果のあったものなどを商品化するという徹底ぶり。国内外で活躍する数多くのプロスポーツ選手やリーグのチームにコンディショニングセミナー、サブリメント指導を行なっている。著書に「サブリメントまるわたり大辞典」(ベースボール・マガジン社)がある。